

## 競技注意事項

### 1. 規則

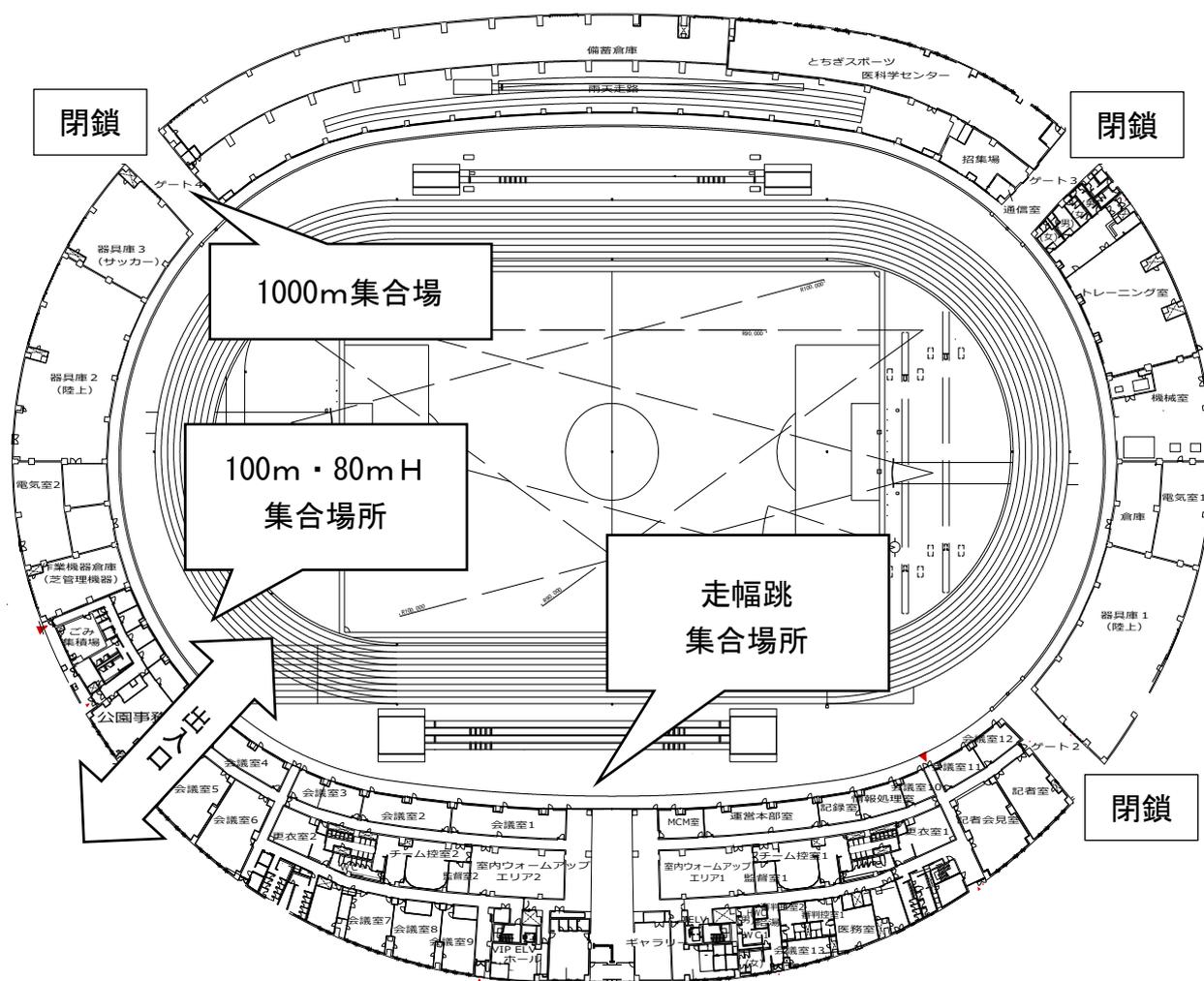
本競技会は2020年度日本陸上競技規則ならびに大会要項に準じて行うが、参加者の年齢段階を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。

### 2. 練習について

- (1) 練習はカンセキスタジアム内を使用する。時間によって練習場所と内容を指定するので、詳しくはプログラムおよび栃木陸上競技協会 Web サイトを参照すること。
- (2) 全て練習は、審判員および係の指示によって行うものとするが、監督または引率責任者、保護者、競技者も危険防止に十分留意し、練習を行うこと。

### 3. 競技者の招集について

- (1) 競技者は、競技に出場できる服装（ユニフォームや運動着にナンバーを付けた状態）で、集合時刻に間に合うように、トラック種目のスタート地点・走幅跳ピットに集合する。係員の点呼によりユニフォーム、ナンバー、競技用靴（スパイク等も含む）の確認を受ける。



- (2) 集合時刻に遅れた場合は欠場とみなすので、集合場所に早めに集合すること。
- (3) トラック競技は集合場所で腰ナンバーを配布するので、右腰のやや後方に安全ピンで留めること。(ナンバーのピン留めは補助員も手伝うので、必要なら補助員にお願いすること。)
- (4) 走幅跳に出場する競技者のナンバーは胸だけでも良い。(胸と背中両方でも良い。)

#### 4. 入場について

- (1) 競技者はスタジアムの第1ゲートから競技場内へ入退場する。入場する際には係員にID(リストバンド)を提示し、許可を得てから入場する。
- (2) 保護者および指導者は、9時30分までは競技者とともに第1ゲートからの入場を許可する(IDを提示すること)が、それ以降は一切、競技場内への立入は不可とする。
- (3) 2階観客席は2階のAゲートから入退場する。入場の際には係員にID(リストバンド)を提示し、許可を得てから入場する。観客席は全席自由席とするが、座席に荷物やシート等を置いて占有してはならない。

#### 5. 走路順について

100m、80mハードルの走路順は、プログラム記載のレーンとする。

#### 6. 競技方法について

- (1) スパイクを使用する場合は、9mm以下のオールウェザー専用ピンを使用すること。土のグラウンド用の尖ったピンを使用することは厳禁とする。(競技場が破損するため。)
- (2) 素足での競技は禁止する。(ケガの防止)
- (3) トラック競技におけるフライング失格については、旧来のルールを適用し、同一人が2回不正スタートをした場合に失格とする。
- (4) 100m、80mハードルのスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートでも良い。スタート時の合図は英語によるコールとする。(オンユアマークス～)
- (5) 80mハードルは男女とも、スタートから第1ハードルまで13m、ハードル間7m、最終ハードルからフィニッシュラインまで11mとする。高さは70cm、台数は9台とする。
- (6) 走幅跳は、全員3回の試技を行う。同一方向の2カ所(トラック側・観客席側)で行う。
- (7) 本競技会は記録会であるため、入賞の扱いや表彰は実施しない。競技終了後、種目別に順位を付けて結果を発表する。
- (8) 記録証の発行を希望する場合は、スタジアム2階Aゲートの受付所(TIC)に手数料500円を添えて申請すること。

#### 7. その他

- (1) 医務室はスタンド下に設置する。当競技会で競技者がケガをした場合、主催者は応急手当を行うが、その後の通院等については保護者の責任で実施すること。保健の適用が必要な場合は、栃木陸上競技協会に問い合わせること。
- (2) 更衣については男女とも、2階観客席のトイレ内の更衣スペースや個室を使用すること。
- (3) 競技者の服装は運動に適した見苦しくない服装とする。
- (4) スタジアム内での盗難防止には、各自気をつけること。

## 8. 新型コロナウイルス感染防止に関すること

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申込み完了後に競技会を中止とする場合もある。日本政府または各都道府県による緊急事態宣言が発令した場合などは、県外在住の参加者に対して参加を断る場合もある。その際は栃木陸協 Web サイト等で通知する。  
また、競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合もある。
- (2) 競技会直前に発熱等の症状が出た者は、参加を控えること。
- (3) 競技会に参加する全ての来場者（競技者、保護者、同伴児童幼児、指導者など）に対し、別紙「大会前体調管理チェックシート」の提出を義務づける。（日本陸連ガイダンスに則った措置とする。）
- (4) 競技会開催中に体調の異変を感じた場合は、速やかに保護者や指導者に連絡し、主催者の指示を受けること。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止対応として、観客を制限した競技会開催とする。  
参加者 1 人につき、保護者 1 名まで観客席への入場を許可する。地域クラブなどチームで参加の場合、監督 1 名分の入場も許可する。  
65 歳以上の高齢者の方や基礎疾患を有する方の入場は原則、不可とする。  
ただし、小学校 4 年生以下の児童・乳幼児の同伴も、やむを得ない場合は許可する。
- (6) 練習会場、待機場所、更衣室等において極力三密を回避し、手指等の消毒を随時行う。  
全ての参加者は運動時以外は極力マスク等を着用する。
- (7) 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。ゴミは自己責任で持ち帰る。
- (8) 発声を伴う応援（集団応援も含む）は禁止する。
- (9) その他、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応については、栃木陸協 Web サイト等で周知する。